



さくらんぼぐみだより

最近の子どもたちの様子

ジメジメとした梅雨の時期があけた途端、暑い季節がやってきますね。しっかりと梅雨時に貯めた水分でグーンと草木も生長し、眩しい緑が輝きます。さくらんぼの子どもたちの成長もそうであってほしいと願います。

大きな青い画用紙、白や水色、灰色などのクレパスを渡すと…点々になつたり、たどたどしくクレパスをすべらせたり～少し慣れてくると空間を埋めるようにグルグルグルグル、声を掛けるのさえもったいないくらい熱心に手首を回しています。何か目的をもって描くようになるのはもっと先のお楽しみ。それでもひとりひとりの子どもの描き出す筆の運びから、その子独自の表現を間近に見られて、とっても幸せな気持ちになりました。まるで歌を奏でるような点々グルグルビヨ～ン…どれも○○ちゃんにしか描けない素敵なお模様。丸シールを貼った、私だけの傘の台紙になります。どうぞお楽しみに！

毎日元気に外で遊んできたさくらんぼさん、とっても日に焼けて保育園の子どもという顔になってきましたね。今ではすっかり安心したお顔で胸に飛び込んで来てくれるようになりました。そして保護者の方とお会いするときも、素敵なお顔に励されます。保護者の皆様から安心して大切なお子様を任せていただけるよう、今後も努めてまいります。

今月の活動

暑さも本番！水に触れて気持ちがよい季節になります。気温や体調などに考慮し、泥や水遊びも楽しみたいと思います。砂・泥・水など、様々な感触を味わう大切なチャンスと捉えています。

七夕や夏祭りに向けて飾りや提灯作りにも挑戦します。歌をうたったり製作をしたりなど様々な活動を通して季節の行事も楽しんでまいります。

おねがい

- 7月14日(金)は夏祭りです。詳細は別紙にてお知らせ致します。お楽しみに…♪
- 本格的な夏に向け、水に触れる機会も出でます。体調には充分ご配慮いただき、連絡帳の記入(シャワー・どろ・水の○×)をお忘れなく。また爪のチェックもお願いします。
- 体調で気になること、またご家庭にてケガをした際など、登園時に一声おかけください。
- 持ち物の記名は『大きくハッキリ』と、お願ひいたします

7

月

2017年6月30日発行 境木保育園
さくらんぼぐみ担任



今月のうた・手遊び

♪7月1日は童謡の日♪
小説家であり児童文学学者である鈴木三重吉が、1881年に雑誌『赤い鳥』を創刊したことから「童謡の日」が定められました。

今のさくらんぼの子どもたちにとって、幾つになつても口ずさめる歌といふのはどんな歌なのでしょう

ザリガニ（手遊び）
さかながはねて（手遊び）
たなばたさま
きらきらぼし

